



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月5日
上場取引所 東

上場会社名 昭光通商株式会社
 コード番号 8090 URL <https://www.shoko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲泉 淳一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 島田 育男 TEL 03-3459-5051
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	74,967	△17.5	938	△36.8	1,172	△32.8	2,306	52.6
2019年12月期第3四半期	90,870	△5.7	1,486	6.8	1,745	14.2	1,511	29.7

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 2,243百万円 (35.2%) 2019年12月期第3四半期 1,659百万円 (28.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	210.81	—
2019年12月期第3四半期	138.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	49,190	13,085	26.0	1,167.21
2019年12月期	58,141	10,842	18.2	965.34

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 12,767百万円 2019年12月期 10,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△16.6	1,100	△48.8	1,300	△47.7	2,300	26.8	210.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	11,271,468株	2019年12月期	11,271,468株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	332,706株	2019年12月期	332,052株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	10,939,165株	2019年12月期3Q	10,940,133株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により悪化し、輸出や個人消費など一部で持ち直しが見られるものの、企業収益の減少が続き、景気は厳しい状況で推移いたしました。

当社グループは、将来の持続的成長実現のための基盤整備ステージと位置づけた中期経営計画の2年目を迎えました。内外経済は、新型コロナウイルスの感染症拡大により深刻な影響を受けておりますが、「リスク管理の更なる強化」「復配の実現」「構造改革の完遂」を重点課題とし、引き続き諸施策を実行しております。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、当社グループは、最大限在宅勤務を活用する等、従業員の安全確保と感染拡大防止を最優先にした施策を行っています。同時に、お客様に対する継続したサービス提供に注力しております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の当社グループ事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済の悪化から、内外の需要が落ち込み、主要商材の販売が減少するとともに、市況の下落等により販売価格も低下したことから、売上高は前年同期を下回りました。

また、在宅勤務に伴う一般管理費の減少があったものの、前年同期には、貸倒引当金の一部戻入があったこと等から、営業利益および経常利益も前年同期を下回りましたが、賃貸用不動産の売却による固定資産売却益を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は749億67百万円（前年同期比17.5%減）、営業利益は9億38百万円（前年同期比36.8%減）、経常利益は11億72百万円（前年同期比32.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億6百万円（前年同期比52.6%増）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(化学品セグメント)

化学品関連は、一部商材は堅調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う販売減少により減収となりました。

科学システム関連は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、一時的に顧客の業務停止等の影響を受けたことから、減収となりました。

以上の結果、売上高は242億42百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益は4億43百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

(合成樹脂セグメント)

国内取引では、需要が低調に推移し、販売が減少するとともに、価格も下落したことから、減収となりました。また、貿易取引では、価格が下落したこと等により、減収となりました。

以上の結果、売上高は216億5百万円（前年同期比16.3%減）、営業利益は2億24百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

(金属セラミックスセグメント)

軽金属関連は、加工製品および原材料いずれも、需要の落ち込みにより販売が減少したこと等により、減収となりました。

無機材料関連は、鋼材生産の減速により、黒鉛電極やその他関連する商材の販売が減少し、市況も下落したことから減収となりました。

以上の結果、売上高は237億46百万円（前年同期比25.9%減）、営業利益は1億62百万円（前年同期比71.0%減）となりました。

(その他)

不動産関連は、賃貸物件の売却により減収となりました。

肥料農材関連は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、肥料販売が減少したことから、減収となりました。

連結子会社のShoko (Thailand) Co., Ltd. は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うタイ国経済の落ち込みから、減収となりました。

以上の結果、売上高は53億72百万円（前年同期比16.5%減）、営業利益は1億7百万円（前年同期比56.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は、491億90百万円（前連結会計年度末比15.4%減）となりました。主な要因は、「受取手形及び売掛金」や、賃貸用不動産の売却等による「有形固定資産」の減少であります。

負債は、361億5百万円（前連結会計年度末比23.7%減）となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の減少であります。

純資産は、130億85百万円（前連結会計年度末比20.7%増）となりました。主な要因は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上による「利益剰余金」の増加であります。

この結果、自己資本比率は7.8ポイント上昇して26.0%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、2020年8月12日に公表しました「2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,413	4,134
グループ預け金	—	8,000
受取手形及び売掛金	29,437	21,416
電子記録債権	5,300	4,029
商品及び製品	4,376	4,012
販売用不動産	12	0
仕掛品	104	119
原材料及び貯蔵品	530	506
その他	750	558
貸倒引当金	△28	△20
流動資産合計	47,897	42,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,421	309
機械装置及び運搬具(純額)	400	410
土地	4,736	1,709
その他(純額)	108	104
有形固定資産合計	6,666	2,534
無形固定資産		
のれん	6	5
その他	137	143
無形固定資産合計	143	148
投資その他の資産		
投資有価証券	2,290	2,391
繰延税金資産	323	409
長期未収入金	7,801	7,723
その他	840	968
貸倒引当金	△7,822	△7,742
投資その他の資産合計	3,432	3,750
固定資産合計	10,243	6,433
資産合計	58,141	49,190

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,759	15,646
電子記録債務	3,652	2,247
短期借入金	360	—
未払法人税等	236	246
賞与引当金	285	330
その他	2,540	1,635
流動負債合計	30,833	20,106
固定負債		
長期借入金	14,000	14,000
退職給付に係る負債	1,082	1,036
その他	1,383	962
固定負債合計	16,465	15,999
負債合計	47,298	36,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,021	8,021
資本剰余金	0	0
利益剰余金	1,140	3,932
自己株式	△482	△483
株主資本合計	8,680	11,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164	131
繰延ヘッジ損益	0	△1
土地再評価差額金	788	302
為替換算調整勘定	1,070	987
退職給付に係る調整累計額	△144	△123
その他の包括利益累計額合計	1,880	1,295
非支配株主持分	281	317
純資産合計	10,842	13,085
負債純資産合計	58,141	49,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	90,870	74,967
売上原価	83,669	68,648
売上総利益	7,201	6,319
販売費及び一般管理費	5,715	5,380
営業利益	1,486	938
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	43	37
持分法による投資利益	215	243
還付消費税等	59	—
その他	36	22
営業外収益合計	362	310
営業外費用		
支払利息	75	66
為替差損	17	0
その他	9	9
営業外費用合計	102	76
経常利益	1,745	1,172
特別利益		
固定資産売却益	0	1,529
投資有価証券売却益	112	25
事業譲渡益	1	—
その他	0	0
特別利益合計	114	1,555
特別損失		
固定資産売却損	—	270
投資有価証券売却損	—	3
固定資産除却損	11	0
その他	—	12
特別損失合計	11	288
税金等調整前四半期純利益	1,848	2,440
法人税、住民税及び事業税	355	369
法人税等調整額	△70	△271
法人税等合計	284	98
四半期純利益	1,564	2,342
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,511	2,306

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,564	2,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	△67
繰延ヘッジ損益	7	△1
為替換算調整勘定	40	△83
退職給付に係る調整額	27	20
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	33
その他の包括利益合計	95	△98
四半期包括利益	1,659	2,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,604	2,207
非支配株主に係る四半期包括利益	55	35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	化学品	合成樹脂	金属セラミックス	その他(注1)	計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額
売上高							
外部顧客への売上高	26,585	25,798	32,051	6,435	90,870	—	90,870
セグメント間の内部売上高又は振替高	77	61	148	166	454	△454	—
計	26,663	25,860	32,199	6,602	91,324	△454	90,870
セグメント利益(営業利益)	410	264	560	245	1,480	5	1,486

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、肥料・農業資材、不動産、保険代理店業、海外事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額5百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	化学品	合成樹脂	金属セラミックス	その他(注1)	計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額
売上高							
外部顧客への売上高	24,242	21,605	23,746	5,372	74,967	—	74,967
セグメント間の内部売上高又は振替高	57	56	41	236	391	△391	—
計	24,300	21,662	23,787	5,609	75,359	△391	74,967
セグメント利益(営業利益)	443	224	162	107	938	0	938

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、肥料・農業資材、不動産、保険代理店業、海外事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。